



平成 19 年 11 月 14 日

各 位

会 社 名 酒井重工業株式会社
代 表 者 名 代表取締役社長 酒井 一郎
コード番号 6 3 5 8 (東証 第 1 部)
問 合 せ 先 取締役管理部長 渡辺 秀善
TEL 03-3434-3401

業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績の動向等を踏まえ、平成 19 年 8 月 8 日の決算発表時に公表した業績予想を、下記のとおり修正しましたのでお知らせいたします。

記

1. 平成 20 年 3 月期通期業績予想数値の修正 (平成 19 年 4 月 1 日～平成 20 年 3 月 31 日)

(1) 連結業績予想数値の修正

(単位：百万円、%)

	売 上 高	営業利益	経常利益	当期純利益	1 株当たり 当期純利益
前回発表予想 (A) (平成 19 年 8 月 8 日発表)	20,500	750	470	260	6.11
今回修正予想 (B)	20,000	610	340	170	4.00
増減額 (B - A)	△ 500	△ 140	△ 130	△ 90	△ 2.1
増減率	△ 2.4	△ 18.7	△ 27.7	△ 34.6	△ 34.7
前期 (平成 19 年 3 月期) 実績	19,030	542	288	△ 214	△ 5.04

(2) 個別業績予想数値の修正

(単位：百万円、%)

	売 上 高	営業利益	経常利益	当期純利益	1 株当たり 当期純利益
前回発表予想 (A) (平成 19 年 8 月 8 日発表)	15,500	400	360	210	4.93
今回修正予想 (B)	15,300	300	230	△ 20	△ 0.47
増減額 (B - A)	△ 200	△ 100	△ 130	△ 230	△ 5.40
増減率	△ 1.3	△ 25.0	△ 36.1	△ 109.5	—
前期 (平成 19 年 3 月期) 実績	14,193	118	53	△ 1,355	△ 31.83

2. 修正の理由

サブプライムローン問題に起因する北米住宅建設投資の減少傾向が深刻化し、道路建設機械需要につきましても既に 2 割以上需要減少しております。この傾向は本下半期から来年度上期まで継続するものと見込まれますので、前回予想で想定していた下半期の北米事業収益の影響を受け下方修正致します。

当社北米事業に関しましては、北米建設機械需要が当面は調整局面を迎えて停滞するとの想定の下、生産体制の事業構造改革と在庫調整を断行し、来年度以降に減益インパクトを受けない体制に再構築して参ります。

以 上